

5月18日

校内研修会 (第5学年 総合的な学習の時間)

「来見 笑顔・元気とりもどし隊」



今年度初めての校内授業研究。提案して下さった5年生の先生、ありがとうございました。

町のICT研修会と兼ねての研修でした。「総合的な学習の時間」でチャレンジしていただきました。

ICT研修会ということもあり、児童に初めて「提案機能」を使わせてみるというNice challengeでした。「児童が落ち着いて活動するために、細かく分けて指示を出した。」と指導者。児童の実態把握がしっかりとできているからこそ、できた手立てだと感じました。今後徐々に児童に任せることで、自然な対話や協働につなげていくことができると振り返られていました。

今年度も、事後協議は、子ども一人ひとりの姿を見取る方法で行っていきます。

<研究協議より>

課題解決・協働の様子	個の姿
<p>○見通しをもって取り組んでいた。</p> <p>○全員で課題を解決しようとする姿</p> <p>○ICTの活用 新しい活用法→意欲UP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いにつながった。(どうするん?) ・交流後 元の班にもどって話し合う場があればよかった。 ・直しは一人がパソコンで直して、他の人は周りに集まって話し、解決していく方法がよいのでは。 <p>○プライバシーにふれた (情報モラル)</p> <p>○課題設定 本時の課題は、それぞれが考え、伝えようとしていた。</p> <p>△相手意識が惜しい。 どんな人が見るのか落ちてなかった。 アンケート項目を変えた方が相手意識をもてたかも</p>	<p>A児 協力して話し合い 個人情報 学級全体で考えるきっかけを作った。</p> <p>B児 先生をよく呼んでいた。「俺、〇〇ちゃんの言おう」 C (協働の姿) 日にちを気にしていた。他にないかな?とよく考えていた。→見通しをもつ</p> <p>C児←個の支援 目的がないということに気づいた。</p> <p>D児 相手意識をしっかりとっていたから、他グループに説明をしていた。 訂正の打ち込み,指導者の声かけにより打ち始めた。</p> <p>E児「どうしよう。」「こうした方がいい」 高まっていくという気持ちが伝わってくる。</p> <p>F児 振り返りより,他の班の人がいろいろ教えてくれた。 回答する人のために伝わるように…と目的意識がつづいている。</p> <p>全体 「早く作りたい。」「みてもらいたい。」 楽しみにしている様子が伝わってきた。</p>